

2027 年度

入学試験要項

グローバル入試

〔外国にルーツを持つ生徒〕

募集学部

交流文化学部

ビジネス学部

グローバル・コミュニケーション学部

愛知淑徳大学 受験生サイトで
最新の情報を確認してください。
出願前、試験前日、試験当日は
必ず確認してください。

<https://www.aasa.ac.jp/welcome/>

愛知淑徳大学 受験生サイト 検索



愛知淑徳大学

■アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

愛知淑徳大学は、「違いを共に生きる」を理念として掲げ、性別、国籍、年齢、異なった能力など、さまざまな違いをもつ者が共に学ぶ環境づくりに努めている。その環境の中で繰り広げられる多彩な教育・研究活動を通じて、広い視野と深い思考力を身につけ、時々刻々と変化する現象に対する洞察力と時代を先取りする先見性を獲得し、さらに、新たな価値の発見とその普及のための優れた実践力が養成されている。このような伝統を継承し、さらに推し進めるための学生受け入れ方針として、多様な入試制度を導入している。

グローバル入試は、星が丘キャンパスの3学部（交流文化学部、ビジネス学部、グローバル・コミュニケーション学部）における、外国人留学生及び外国にルーツを持つ生徒を対象とした入試。本学において専門性の高い知識や技術を身につけ、グローバル社会での活躍を目指す者を対象としている。

個人情報の取り扱いについて

愛知淑徳大学では、「個人情報の保護に関する法律」に基づいて、個人情報を厳重に管理します。

出願に際してお知らせいただいた氏名、住所、電話番号、その他の個人情報は、志願者への連絡や、入学試験用データとして利用します。これらの個人情報は、愛知淑徳大学に入学された後、入学者用データとして、教学および大学生活全般に関する業務、ならびにこれらに付随する業務をおこなうために利用します。また、愛知淑徳大学関連団体がおこなう同様の業務のためにも利用します。

なお、これらの業務は、愛知淑徳大学および愛知淑徳大学関連団体より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」といいます）においておこなう場合があります。この業務委託にあたり、受託業者に対して、委託業務を遂行するために必要となる範囲で、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。あらかじめご了承ください。

目次

学科・専攻別アドミッション・ポリシー	1
1 募集人員	2
2 入試日程	2
3 出願資格	2
4 出願書類	3
5 入学検定料	4
6 インターネット出願	
出願の流れ	5
1. 事前準備	6
2. マイページの作成	7
3. 出願登録	7
4. 「インターネット出願確認票」等の印刷	7
5. 入学検定料の納入	8
6. 出願書類の郵送	9
7. 受験票の取得	9
7 選抜方法・配点	9
8 合否判定の方法および基準について	10
9 受験上の注意	10
10 試験会場（星が丘キャンパス）案内	11
11 合格発表	11
12 入学手続	12
13 入学前教育	12
14 成績開示	13
15 学納金〔1年次〕	14
16 奨学金	15
17 2026年度 入試結果	15

不正行為の取り扱いについて

入試に関する生成 AI (ChatGPT など) の取り扱いについて

交流文化学部

●交流文化学科 ランゲージ専攻

①学生に期待すること

ランゲージ専攻では、しっかりとした日本語力を基礎に様々な言語や文化の知識そしてコミュニケーション能力の修得を通して、国際社会で活躍したいと考える学生の入学を期待している。

②学生募集に際して重視すること

次のことに関心を持ち、個性を伸ばし、自らを磨いて国際協力そして社会の発展に貢献していこうとする意欲のある人を歓迎する。

- (1) 幅広い視野から異文化を理解する力を身につけたい人。
- (2) 文化に関する知識、および多言語活用能力をはじめとする異文化コミュニケーション能力の向上を目指す人。
- (3) 外国語を使用したスピーチ、ライティング、演劇など自己表現、また言語を教育する力を身につけたい人。

③入学前学習として推奨すること

- (1) 世界の言語・文化への関心を持ち、自らの基礎的なコミュニケーション能力の向上に努める。
- (2) 言葉を使用して自らを表現する一方、他の人の自己表現から学ぶ態度を養う。
- (3) 自らの母語である日本語の知識とスキルを伸ばす。
- (4) お互いを理解・尊重し合い、他人の喜びを共に喜び合える態度を養う。

●交流文化学科 観光専攻

①学生に期待すること

観光専攻では、産業や政策、地域、人材など、現代の観光を取り巻く環境を多方面からとらえ、持続可能な社会の発展や課題解決に貢献しようとする意志とビジョンを持つ学生の入学を期待している。

②学生募集に際して重視すること

次のことに関心を持ち、個性を伸ばし、自らを磨いていこうという意欲のある人を歓迎する。

- (1) 幅広い視野から観光や観光を取り巻く文化や社会を理解する力を身につけたい人。
- (2) 好奇心を持って自らの想像力を広げ、物事を探究する力や主体的に行動する力を育み、社会に貢献する力を身につけたい人。
- (3) ホスピタリティ精神を培い、学び取った知識・経験・実践的スキルを社会に還元する意欲を持つ人。

③入学前学習として推奨すること

- (1) 広い視野から現代の観光を眺めるため、地域や国を超えた人の交流や世の中の出来事にたえず関心を持ち、情報収集力を身につける。
- (2) 言語・社会・文化への関心を持ち、観光分野に求められる基礎的なコミュニケーション能力の向上に努める。
- (3) ささいなことにも関心を持ち、実際に自らの目で物事を見つめる好奇心・探求心を養う。
- (4) お互いを理解・尊重し合い、ホスピタリティ精神を築き、他人の喜びを共に喜び合える態度を養う。

ビジネス学部

●ビジネス学科

ビジネス学部は、グローバルな視野を持ち、企業や地域社会と協働しながら、社会に貢献したいと考えている意欲的な学生の入学を求める。

①学生に期待すること

ビジネス学部は、ビジネスの現場で必要となる幅広い知識を修得するための科目を設け、アクティブラーニングによる実践的な授業科目も多く開講している。このような授業を通じ、ビジネスの現場で必要となるさまざまな能力を身につけたいと考える人を歓迎する。

②学生募集に際して重視すること

ビジネス学部では、ビジネスの世界に貢献したいという意欲に加え、ビジネスの現場で必要となる基礎学力と積極的な学修姿勢、多様な考え方や向き合うコミュニケーション力を重視する。

③入学前学習として推奨すること

ビジネス学部の学びは、文系・理系といった枠にとらわれない。文章を正確に読み取り、自らの考えを表現する力に加え、定量的データを用いて分析する力、そして、社会や経済の仕組みを理解する視点も不可欠である。このため、高校までに学ぶ主要教科の基礎学力を、バランスよく身につけておくことが重要である。受験科目に限らず、高校での学習内容全体を振り返り、基礎を固めておくことを推奨する。

グローバル・コミュニケーション学部

●グローバル・コミュニケーション学科

グローバル・コミュニケーション学部は、英語で考え、英語で情報を発信し、行動する、人・地域・世界の架け橋となる「地球市民」の育成を目標とした学部であり、「実用的な英語コミュニケーション能力を身に付けたい」「英語を使った仕事に就きたい」という学生を求める。

①学生に期待すること

グローバル社会に求められる地球市民になるためには、高度な英語コミュニケーション能力とともに、幅広い教養も必要である。学生には、世界と日本の社会や文化、人間コミュニケーション、グローバルな課題などに関心を持ち積極的に学ぶ姿勢を期待する。

②学生募集に際して重視すること

高度なコミュニケーション能力は、受動的な姿勢で身に付くものではない。すべての学部専門科目が英語のみで開講されるAll Englishの環境のもと、主体的に学ぶという意欲と姿勢を重視する。

③入学前学習として推奨すること

高等学校までの英語の学習内容を十分に理解し、定着させておくことが、大学入学後の高度で実践的な英語コミュニケーション能力修得の基礎となる。新聞・書籍・インターネット・テレビなどを通じて、グローバルなトピックに常に関心を向けることも重要である。

1 募集人員

学部	学科・専攻		募集人員
交流文化学部	交流文化学科	ランゲージ専攻	6名
		観光専攻	4名
ビジネス学部	ビジネス学科		5名
グローバル・コミュニケーション学部	グローバル・コミュニケーション学科		8名

※募集人員はグローバル入試(外国人留学生、外国にルーツを持つ生徒)の合算です。

2 入試日程

出願期間	2026年11月2日(月)～11月9日(月) 締切日消印有効
受験票の取得	2026年11月16日(月)10:00～(P.9参照)
試験日	2026年11月28日(土)
試験会場	星が丘キャンパス (P.11参照)
合格発表日	2026年12月8日(火)インターネットによる合否照会のみ(合格通知書は発送しません) (合否照会可能期間 (P.11参照)) 2026年12月8日(火)10:00～12月14日(月)23:59
合格通知書／振込依頼票／ 入学手続要項の印刷	2026年12月8日(火)10:00～2027年3月31日(水)23:59 ※郵送はしませんので、各自印刷してください (P.12参照)
入学手続時納入金締切日	2027年1月8日(金)〔一括納入〕 ※マイページから振込依頼票を印刷し、使用してください。

3 出願資格

アドミッション・ポリシーは、表紙直後のページとP.1を参照してください。

本学のアドミッション・ポリシーを十分に理解し、次の①～⑧のいずれかに該当する者で、かつ ㊦～㊨のすべてを満たす者。ただし、①～⑥については日本の教育施設に限る。

- ① 日本の高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2027年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育(特別支援学校の高等部または高等専門学校の3年次)を修了した者および2027年3月修了見込みの者
- ③ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2026年3月31日までに修了見込みの者
- ④ 高等学校卒業程度認定試験に合格した者および2027年3月31日までに合格見込みの者で、2027年3月31日までに18歳に達する者(大学入学資格検定に合格した者を含む)
- ⑤ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を取得した者および2027年3月31日までに取得見込みの者
- ⑥ 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者および2027年3月31日までに修了見込みの者
- ⑦ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2027年3月31日までに修了見込みの者
- ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027年3月31日までに18歳に達する者

- ㊦ 日本の国籍を有しない者、もしくは日本の国籍を取得して6年以内の者（2027年3月31日時点）
- ㊧ 入国後の在留期間が通算で9年以内*の者（2027年3月31日時点） ※小学校入学前の在留期間を除く
- ㊨ 出入国管理および難民認定法において、「留学」以外の在留資格によって日本に在留する者
- ㊩ 日本語能力試験 N2 以上を取得していること、または日本語能力試験 N2 と同等の日本語能力を有していることを当該学校長が証明する者
- ㊪ 本学での勉学を強く希望し、第1志望として入学を志す者

＜受験上および修学上の合理的配慮＞

障がい等のため、受験上および修学上の配慮を必要とする方は、アドミッションセンターまでご連絡ください。

本学では、視覚・聴覚および肢体不自由等の障がいのある方が出願する場合は、必要に応じて入学後の学修体制の説明をおこなうための面談を実施しており、面談での内容をご了解いただいたうえで出願をお願いしています。

出願を希望する方は、2026年8月21日(金)までにアドミッションセンターへご連絡ください。期日後の申し出については、受験時の配慮ができない場合があります。

受験上の配慮に関する一般的な例

補聴器または人工内耳の装用、文書による注意事項の伝達、試験時間中の薬の服用、拡大文字問題冊子配付、チェック解答、点字解答、座席を試験室の出入口付近に設定、別室の設定など

■ 手続方法

出願を希望する方は、期日までにアドミッションセンターへご連絡ください。面談を実施する場合は、日時を調整し、あらためてご連絡します。その後、「受験上の配慮申請書」を郵送しますので、医師の診断書等を添えて必要事項を記入のうえ、アドミッションセンターまでご返送ください。

■ 注意

- ・日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している方で、試験当日も同様に使用する場合は、試験場設定等の関係から配慮が必要となりますので、必ず申請してください。
- ・出願後の不慮の事故などにより、受験時に配慮を必要とする場合も、速やかに問い合わせてください。

TEL(052)781-7084(直通) 平日/9:00～17:00

(土・日・祝日、7月24日、8月8日～8月17日は電話受付をしていません)

4 出願書類

※書類は、消えないインクの黒ボールペンで記入する。

提出書類		様式および記入上の注意
1	インターネット出願確認票	出願登録完了後、A4サイズで印刷する(P.5「インターネット出願」参照)
2	志望理由書	本学所定用紙（様式A） ・志望する学科・専攻への志望理由と入学後の目標、大学生活への抱負などについて、1枚目に箇条書きにし、2枚目に600字以内の文章でまとめる（日本語で記入する）。
3	自己アピール書	本学所定用紙（様式B） ・自分自身を特にアピールできる事項について、日本語で1,500字以内の文章でまとめる。 ・自己をアピールできる資料等（コピー可）があれば添付する。
4	身上記録書	本学所定用紙（様式C）

(次ページに続く)

提出書類		様式および記入上の注意
5	調査書	出身高等学校作成で厳封されたもの ※調査書が発行されない場合は、出身校の卒業証明書（卒業見込証明書）と学業成績証明書（卒業見込みの者は、出願前 6 か月以内に発行されたもの）を提出してください。
6	出願資格を証明する書類 ※出願資格⑤の学生のみ	外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベル、国際 A レベル、欧州バカロレア資格を取得した者は、国際バカロレア資格証書など資格を取得している証明書のコピーを提出してください。 ※取得見込みで出願する者は、「取得見込み証明書」（出身校発行）を提出してください。入学手続書類提出時に取得証明書のコピーを提出していただきます。提出できない場合は本学への入学は認められません。
7	本人確認できる書類 （国籍に関わる書類）	①日本の国籍を有しない者は、「在留カード」のコピー（両面） ＊コピーは A4 サイズとする。 ②日本国籍を取得して 6 年以内の者は、日本国籍を取得して 6 年以内であることが記載されている、出願前 6 か月以内に発行された「戸籍謄本」もしくは「戸籍抄本」
8	入国後の在留期間が通算で 9 年以内であることを証明する書類	出入国在留管理庁から開示される「外国人出入国記録の写し（生年月日以降から請求時までの開示内容）」 ※開示請求から発行まで 1 か月程度かかるため、早めに手続きしてください。
9	「日本語能力試験 (JLPT)」の証明書のコピー ※N2 以上を取得している場合	「日本語能力試験 (JLPT)」N1 または N2 の日本語能力認定書のコピー ＊コピーは A4 サイズとする。
10	日本語能力に関する証明書 ※日本語能力試験 N2 以上を取得していない場合	本学所定用紙（様式④） ・日本語能力試験 N2 以上を取得していない場合、日本語能力試験 N2 と同等の日本語能力を有していることを <u>当該学校長が証明する</u>

〈提出書類についての注意〉

- ・日本語または英語で作成されたものを提出してください。日本語・英語以外で記載されている場合は、翻訳証明（出身学校、公的機関、翻訳機関等で証明をうけたもの）を添付してください。
- ・原本が 1 部しかないものや再発行できないもの（卒業証明書や成績証明書等）は、原本証明がなされた複写（コピー）を提出してください。
 ※原本証明（Certified True Copy）とは、原本から正しく複製されたものであることを出身の高等学校や日本語学校等が証明し、機関印を押印したものです。
 ※出身の学校等で原本証明を受けることができない場合には、提出する前にアドミッションセンターまで問い合わせてください。
- ・提出された出願書類等は返還しません。
- ・証明書等の氏名が出願時と異なる場合は、改姓・改名の事項が記載された公的証明書（戸籍抄本等）の原本を提出してください。

⑤ 入学検定料

25,000 円

6 インターネット出願

出願の流れ ※詳細は次ページ以降を参照してください。

1. 事前準備

- ☐ パソコン環境の準備
- ☐ プリンターの準備
- ☐ メールアドレスの準備
- ☐ 証明写真(顔写真)データの準備
- ☐ 角形2号封筒の準備
- ☐ 出願書類の準備

2. マイページの作成

インターネット出願システム

2026年8月25日(火) 9:00より入力可能

- ☐ メールアドレスの登録
- ☐ 個人情報の登録
- ☐ 証明写真(顔写真)の登録

3. 出願登録

インターネット出願システム

出願初日9:00より入力可能

- ☐ 入試方式、出願学科・専攻等の登録

4. 「インターネット出願確認票」等の印刷

インターネット出願システム

- ☐ インターネット出願確認票の印刷
- ☐ 宛名ラベルの印刷

5. 入学検定料の納入

インターネット出願システム

- ☐ 入学検定料の納入

この段階では出願はまだ完了していません

6. 出願書類の郵送

- ☐ 出願書類・封筒をそろえる
- ☐ 郵便局窓口から「速達・簡易書留」で郵送

出願手続完了

7. 受験票の取得

インターネット出願システム

- ☐ インターネット出願システム(マイページ)から取得する
 - 受験票は郵送されません。
 - 試験当日は、必ず印刷した受験票を持参してください。

インターネット出願システム

詳細はインターネット出願システムのガイダンスページを参照してください。
ガイダンスページ：<https://www.guide.52school.com/guidance/net-aasa>



2026年8月25日(火)9:00から公開予定です。

マイページ内の「STEP3 出願登録」以降は出願初日9:00から手続が可能になります。

1. 事前準備

(1) パソコン環境の準備

インターネット出願には、インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット端末等が必要となります。インターネット出願システムのガイダンスページで推奨環境を確認してください。

(2) プリンターの準備

出願にあたって、A4用紙で「インターネット出願確認票」「宛名ラベル」「受験票」を受験者自身で印刷する必要があります。ご使用のパソコンにプリンターが接続されていることを確認してください。自宅にプリンターがない場合は、学校や知人、コンビニエンスストアのプリントサービス等、PDFファイルを印刷できる環境を確認しておいてください。

(3) メールアドレスの準備

マイページの作成にはメールアドレスが必要となります。また、出願の登録確認、入学検定料の入金確認の通知等はすべてメールにて送信されます。必ず受信可能な個人用メールアドレスを準備しておいてください。ドメイン指定受信を設定している場合、「@52school.com」「@asu.aasa.ac.jp」を受信できるよう設定してください。1つのメールアドレスで、複数人の利用はできません。また、受験者1人に対して、必ず1つのメールアドレスを使用してください。

(4) 証明写真(顔写真)データの準備

証明写真(顔写真)は試験当日の本人確認用として使用し、入学後の学生証用写真としても卒業まで使用します。以下の条件を満たす顔写真データ(データ形式: JPEG(拡張子はjpg)、100KB以上、5MB以下)を準備してください。なお、iOS(iPhone等)から登録する場合、「HEIF/HEIC形式(拡張子heif/heic)」でも登録が可能です。証明写真機(写真データのダウンロードや取得ができるもの)、スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラ等を使用して撮影したものでも構いませんが、アプリ等で加工・修正を施したものは使用できません。

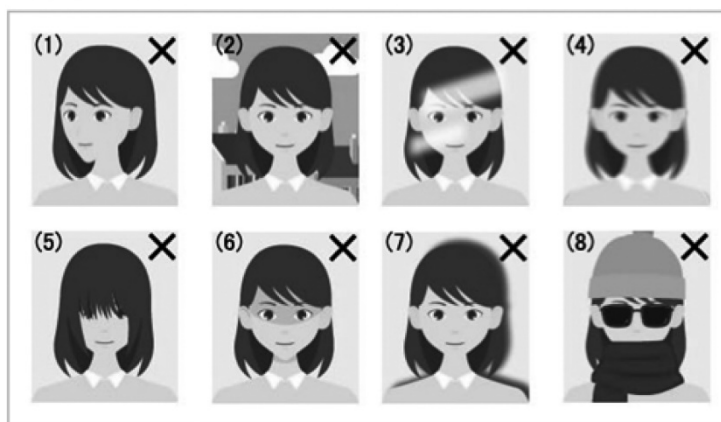
2027年度入試において、すでにインターネット出願登録が完了した証明写真は、変更することはできません。

- ①直近3カ月以内に撮影したもの
- ②カラーのみ可(白黒不可)
- ③上半身・正面、無帽、背景無地(白/青/グレーを基調)、枠なし
- ④本人のみが写っていること
- ⑤私服であること(高等学校等の制服不可)

【適切な写真の例】



【不適切な写真の例】



- (1)正面を向いていない(顔が横向き等)
- (2)無背景でない(風景や柄が写っている)
- (3)照明が反射している(顔や眼鏡に光が反射していて一部が見えない)
- (4)ピンボケや手振れにより不鮮明
- (5)前髪が長すぎて目元が見えない
- (6)顔に影がある
- (7)背景に影が写っている
- (8)マフラーやスカーフで輪郭が隠れている

(5)角形2号封筒の準備

出願書類を郵送するために必要です。角形2号サイズ(240mm×332mm)の封筒を準備してください。

(6)出願書類の準備

出願に必要な書類は入試方式により異なりますので、各入試方式の出願書類を確認し、該当する書類を準備してください。

2. マイページの作成 (2026年8月25日 (火) 9:00より入力可能)

下記URL(インターネット出願システムガイダンス)からマイページを作成してログインし、「STEP2 個人情報の登録と確認」より個人情報の登録と証明写真(顔写真)の登録をおこなってください。

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-aasa>



※大学WEBサイトからもアクセスできます。

3. 出願登録 (出願初日9:00より入力可能)

下記URL(インターネット出願システムガイダンス)からマイページにログインし、「STEP3 出願登録」より出願登録してください。画面の案内に従って、出願する入試方式、学科・専攻等を選択してください。

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-aasa>



※大学WEBサイトからもアクセスできます。

4. 「インターネット出願確認票」等の印刷

出願登録完了後、「インターネット出願確認票」および「宛名ラベル」を印刷(カラー・白黒どちらでも可)し、登録した内容および正しく印刷されていることを必ず確認してください。「インターネット出願確認票」は2部(出願用・本人保管用)印刷し、「宛名ラベル」は出願書類を封入する封筒に貼付してください。

注意

例年、入学検定料納入後、志望学科・専攻等の入力ミスに気づく例があります。入学検定料納入後の入試方式、入試日、志望学科・専攻、科目、試験会場等の変更は一切認められませんので、入学検定料納入前に必ず確認してください。

5. 入学検定料の納入

マイページ「STEP3 出願登録」の登録完了画面より入学検定料のお支払いサイトへ移動後、下記からお支払い方法を選択し、入学検定料を納入してください。支払い完了後は「入学検定料の入金確認の通知」がメールで送信されますので確認してください。メールのセキュリティ設定等によりメールが届かない場合はマイページの「STEP4 出願内容の確認」で「お支払い状況」を確認することができます。支払いの際に発行される領収書(レシート)、受領書またはご利用明細書は、出願書類として提出する必要はありません。大切に保管してください。なお、STEP3の画面を閉じてしまった後は、「STEP4 出願内容の確認」画面より入学検定料のお支払いサイトへ移動し、入学検定料を納入することができます。

<クレジットカード>

カードの名義は、受験者本人でなくても構いません。

出願登録後に別画面で「クレジットカード」支払を選択し、決済を完了してください。

※使用できるクレジットカードは「VISA」「MasterCard」「JCB」「AMERICAN EXPRESS」「Diners Club」のいずれかです。



<コンビニエンスストア>

支払いに必要なお支払い情報を取得後、印刷した「払込票」または各種番号の控えを持参し、以下のコンビニエンスストアで入学検定料を支払います。お支払い情報は、支払いをする際に必要となりますので、必ずメモをとるか印刷してください。

※お支払いは現金のみです。



レジで「インターネット代金支払」または「オンライン決済」であることを店員に伝え、請求内容を確認のうえ、支払ってください。

<銀行ATM(Pay-easy)> <ネットバンキング>

銀行ATMによる支払いは、Pay-easy(ペイジー)に対応した銀行のみで可能です。
ゆうちょ銀行ATM、ペイジー対応銀行のATMおよびネットバンキングが利用可能です。

※窓口での支払いはできません。

※コンビニエンスストアに設置されているATMは利用できません。

注意

- ・入学検定料の他にサービス利用料(一律990円)が必要となります。
- ・複数回に分けて出願登録(STEP3)をする場合は、サービス利用料が各回それぞれに必要となります。
- ・いったん納入された入学検定料は、返還しません。ただし、「入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合」「入学検定料を納入し出願書類を提出したが、出願が受理されなかった場合」「入学検定料を誤って過剰に納入した場合」に限り、入学検定料(サービス利用料を除く)を返還しますので、アドミッションセンターへ問い合わせてください。

6. 出願書類の郵送

出願書類を市販の角形2号サイズ(240mm×332mm)の封筒に入れ、出願登録完了後にマイページより印刷した「宛名ラベル」を封筒に貼付し、郵便局窓口から「速達・簡易書留」で出願期間内に郵送してください。

＜郵送先＞

〒464-8671 名古屋市千種区桜が丘23
愛知淑徳大学 アドミッションセンター

注意

- ・ 出願後(入学検定料納入後)の入試方式、入試日、志望学科・専攻、科目、試験会場等の変更は、いかなる理由があっても認めません。
- ・ いったん提出された出願書類は、返還しません。
- ・ 郵便局窓口で発行される書留の「受領書」は、必ず保管してください。

7. 受験票の取得

下記URLからマイページにログインし、「オンライン受験票」より受験票(PDF)を取得してください。受験票の郵送はしません。

<https://exam-entry.52school.com/aasa/my>



※大学WEBサイトからもアクセスできます。

＜取得開始日＞

2026年11月16日(月)10:00

※受験票は2027年4月23日(金)までの公開です。

【受験票】

- (1) 受験票の記載内容を確認し、A4サイズのコピー用紙に印刷のうえ、試験当日に必ず持参してください。
- (2) 受験票には裏面も含め、一切の書き込みを禁止します。

注意

出願後(入学検定料納入後)の入試方式、入試日、志望学科・専攻、科目、試験会場等の変更は、いかなる理由があっても認めません。

＜受験票サンプル＞

A4判

7 選抜方法・配点

書類審査 [50 点] ・個人面接(口頭試問を含む) [100 点]

面接では、志望する学科・専攻のアドミッション・ポリシーが理解できているかについて問うことがあります。

面接の使用言語は日本語。ただし、グローバル・コミュニケーション学部は日本語と英語です。

8 合否判定の方法および基準について

書類審査、面接（口頭試問を含む）の評価に基づいて、総合点の上位から順位付けをおこない、合否判定します。なお、同点者は同順位とします。

9 受験上の注意

1. 試験会場

星が丘キャンパス (P. 11参照)

- ・2026年11月27日(金)の15:00から17:00まで試験会場の下見が可能です。ただし、試験室への入室はできません。
- ・試験会場へは、試験当日および前日の下見の際も、公共交通機関を利用してください。送迎を含め、車での来校は固くお断りします。

2. 試験時間割

入室完了時刻	面接
12:40	13:00～

3. 試験当日の注意

(1) 入退場について

- ①試験会場は12:00から入場することができます。
- ②12:40までに指定の控室に入室・着席してください。遅刻した場合は、面接開始時刻(13:00)までであれば受験できますので、速やかに入室してください。
- ③試験開始後の途中退室は認めていません。
- ④携帯電話などは、指定の控室に入る前に電源を切って、かばんの中に入れてください。
- ⑤試験会場へは、公共交通機関を利用してください。
- ⑥付添の方は、試験会場(キャンパス内)に入ることはできません。

(2) 所持品について

- ①受験票：インターネット出願システム(マイページ)から取得し、A4サイズのコピー用紙に印刷したものを必ず持参してください。
- ②受験上の注意：P. 10の「受験上の注意」は印刷して持参するなど、試験当日も確認できるようにしてください。
- ③時計：控室には時計がありませんので、各自持参してください。電子機器類（携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチなどのウェアラブル端末等）を時計として使用することはできません。また、大型のもの、秒針音のするもの、アラーム機能は使用できません。

※控室等で電子機器類を身に着けていたり、手に持っていたりすると不正行為となる場合があります。

※上履きは必要ありません。

(3) その他の注意

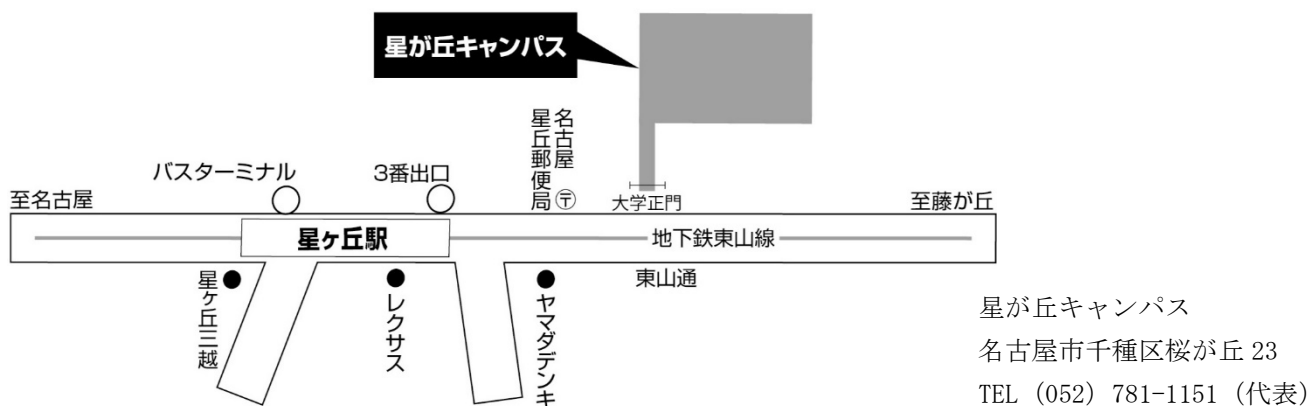
試験当日、控室の換気のための窓の開放等をおこなう時間帯があります。各自で防寒のために上着などを持参してください。

〈学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項〉

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡など）に罹患して治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがあるため、受験できません。なお、上記により試験を欠席した場合でも、追試験や再試験等の措置、および入学検定料の返還はおこないません。試験当日の体調管理には十分に注意してください。

10 試験会場（星が丘キャンパス）案内

地下鉄東山線「星ヶ丘駅」3番出口より徒歩約3分



〈注意〉

- ・試験会場に駐車スペースはありませんので、公共交通機関でお越しください。また、近隣の方の迷惑となりますので、送迎を含め、車での来校は固くお断りします。
- ・試験当日は、スクールバスおよびキャンパス間の連絡バスは運行しません。

11 合格発表(インターネットによる合否照会)

1. 合否結果は、合格発表当日の午前10時から、インターネット出願システムのマイページ内「合否結果」から確認してください。ログインする際、マイページログイン用「メールアドレス」「パスワード」が必要となります。
2. 本学での掲示発表や郵送による合格通知はおこないません。
3. 合格した場合、インターネット出願システムのマイページ内「合格通知書／振込依頼票／入学手続要項の印刷」から必要書類を印刷してください(P.12「入学手続」参照)。
4. 合否結果に関する問い合わせには、応じません。

マイページログインURL

<https://exam-entry.52school.com/aasa/my>



※大学WEBサイトからもアクセスできます。

※マイページ内「合否結果」から合否を確認してください。

〈合否照会可能期間〉

2026年12月8日(火)10:00～12月14日(月)23:59

注意

- ・合否照会開始直後は混み合うため、つながりにくい場合があります。
- ・合否照会の「誤操作」「見間違い」などを理由とした、入学手続締切日後の入学手続は認めません。

12 入学手続

入学手続は、「入学手続時納入金の納入」および「学生個票等の入力」「入学手続書類の提出」によって完了します。入学手続を所定の期間内に完了しない方は、入学の意思のないものとみなし、入学を認めません。「学生個票等の入力」「入学手続書類の提出」については、2月末発送予定の「新入生のしおり」で案内します。

〈入学手続時納入金の納入〉

マイページより「振込依頼票」を印刷し、「入学手続要項」で詳細を確認のうえ、所定の期日までに入学手続時納入金を納入してください。期日までに手続をおこなわなかった場合は、入学資格を失います。

下記 URL からマイページにログインし、「合格通知書/振込依頼票/入学手続要項の印刷」から印刷をしてください。

<https://exam-entry.52school.com/aasa/my>



※大学WEBサイトからもアクセスできます。

〈印刷可能期間〉

2026 年 12 月 8 日(火)10:00 ~ 2027 年 3 月 31 日(水)23:59

1. 本学から合格通知書、振込依頼票、入学手続要項の郵送は**おこないません**。今後の手続については、入学手続要項と2月末発送予定の「新入生のしおり」で確認してください。
2. 所定の期日までに入学手続が完了しない場合は入学資格を失います。
3. 合格者であっても、「誤操作」「見間違い」「未確認」などを理由とした締切日後の入学手続は認めません。
4. グローバル入試は専願制入試のため、入学しない場合でも納入された入学手続時納入金は返還しません。

●外国人の合格者へ

ビザの関係で入学許可書の発行を希望される方は、アドミッションセンターへ連絡してください。

TEL(052)781-7084(直通) 平日/9:00~17:00

(土・日・祝日、12月26日~1月5日は電話受付をしていません)

13 入学前教育

本学での学修に対する早期の動機づけと、日本語の学力を養成するため、入学前教育を実施します。詳細は「入学手続要項」にて確認してください。

14 成績開示

1. 受験者本人への開示

入学試験の成績については、受験者本人から請求があった場合に開示します。成績開示を希望する受験者は、以下の要領で申し込んでください。

(1) 開示請求受付期間

2027 年 4 月 1 日(木)～4 月 23 日(金) 締切日消印有効

(2) 申請者

受験者本人に限ります(代理人による申請は不可)

(3) 開示内容

受験科目または評価項目ごとの得点、総得点、満点値

(4) 提出書類

- ① 入学試験成績開示請求書：大学 WEB サイトより、3 月下旬からダウンロードできます。
- ② 受験票：紛失した場合は、改めて下記 URL からマイページにログインし、受験票を印刷してください。

<https://exam-entry.52school.com/aasa/my>



- ③ 開示書送付料：郵便定額小為替 500 円分(「指定受取人」欄の記入は不要)
- ④ 住民票の写し：送付先の住所が出願時の住所と異なる場合のみ、送付先が記載された住民票を提出してください。送付先の確認をします。

(5) 申し込み方法

< 郵送の場合 >

「簡易書留」でアドミッションセンター宛に郵送してください(封筒に「入学試験成績開示請求」と朱書きする)。

< 持参の場合 >

アドミッションセンターに提出してください(受付：平日/9:00～17:00)。

(6) 開示方法

「簡易書留」にて入学試験成績開示請求書記載の住所に「入学試験成績開示書」を郵送します(5 月中旬予定)。提出した受験票は、成績開示書とともに返却します。

(7) 書類の郵送先・問い合わせ先

愛知淑徳大学 アドミッションセンター

〒464-8671 名古屋市千種区桜が丘 23 TEL (052) 781-7084 (直通)

2. 出身高等学校への開示

本学は全ての入試方式において、調査書等を出願書類として出身高等学校より提出いただくことから、「受験の有無」「合否結果」を出身高等学校長に親展にて通知します。あらかじめ了解のうえ、出願してください。

- (1) 上記内容の個人情報の通知は、出身高等学校に限定し、それ以外の学外他者に通知・報告等をおこなうことは一切ありません。

- (2) 何らかの理由で出身高等学校への通知を希望しない方は、出願の際、A4 用紙(書式自由)に本人直筆で「高等学校への通知を希望しない」旨の一文と郵便番号・住所・氏名・フリガナ・電話番号・学校名を記入、捺印のうえ、出願書類に同封してください。個人情報の通知を希望しない場合でも、入学試験に関して不利益が生じることはありません。

15 学納金〔1年次〕

(単位：円)

学部 学科・専攻	入学手続時納入金						後期（10月）納入金				初年度納入金
	入学金	前期授業料	前期教育充実費	後援会入会金	前期後援会費	計	後期授業料	後期教育充実費	後期後援会費	計	
交流文化学部	200,000	395,000	185,000	5,000	5,000	790,000	395,000	185,000	5,000	585,000	1,375,000
ビジネス学部	200,000	395,000	185,000	5,000	5,000	790,000	395,000	185,000	5,000	585,000	1,375,000
グローバル・コミュニケーション学部	200,000	445,000	185,000	5,000	5,000	840,000	445,000	185,000	5,000	635,000	1,475,000

- ・上記以外に、入学手続金納入時に学生教育研究災害傷害保険（入学者全員加入）の4年間分の保険料として2,650円（予定）を一括徴収します。
- ・後援会は、全員加入です。後援会に代わり、大学が入会金および会費を一旦徴収します。2年次以降は会費のみで、年間10,000円になります。

外国人留学生の授業料減免について

入学後、「愛知淑徳大学私費外国人留学生授業料減免に関する規程」に基づく選考により、外国人留学生の授業料を30%を限度として減免する制度があります。

在学中(4年間)に別途徴収する実習費の概算、および学科必修（選択必修）の留学等費用の概算は、以下のとおりです。

なお、金額は変更になる場合があります。

<実習費(2026年度参考)>

種類	実習費	対象学生
教育実習(中高)	5,000円	中学校・高等学校の教員免許状取得を希望する学生
介護等体験実習	13,300円	介護等体験・介護実践演習を履修する学生
博物館実習	16,000円	学芸員課程科目の博物館実習を履修する学生
図書館実習	3,000円	司書課程科目の図書館実習を履修する学生
オンライン検索実習	7,000円	司書資格の取得を希望する学生

<留学等費用(2026年度参考)> 海外の場合、サーチャージや為替により変動することがあります。

学科	科目名	費用(自己負担額)
ビジネス学科	Bilingual Internship(3・4年次選択必修)	450,000円～750,000円※
グローバル・コミュニケーション学科	Study Abroad(2年次必修)	550,000円～1,050,000円※

※派遣先、留学先により、費用が異なります。

16 奨学金

1 日本学生支援機構奨学金(2026年度)

日本学生支援機構奨学金には、貸与型と給付型があり、それぞれ定められた条件があります。

・貸与奨学金

貸与奨学金には「第一種(無利子貸与)」および「第二種(有利子貸与)」があります。

貸与奨学金の場合、卒業後20年以内(最長)に返還する義務があり、申込時には連帯保証人および保証人を立てる必要があります(機関保証制度を選択した場合は不要)。

種類	第一種(無利子貸与)	第二種(有利子貸与)
金額 (月額)	[自 宅 生] 2万円、3万円、4万円、5万4千円から選択 [自宅外生] 2万円、3万円、4万円、5万円、6万4千円から選択	2万円～12万円の中から1万円単位で選択

・給付奨学金・授業料等減免

給付奨学金は原則として返還義務のない奨学金です。世帯の所得金額に基づく区分(第I区分～第IV区分)に応じて支給金額が異なります。また、給付奨学金の対象者は、授業料等減免の手続きをおこなうことで、授業料等減免を同時に受けることができます。なお、本学では高等学校在学時に採用された方も入学手続期限までに入学金を含む入学手続時納入金を納入いただき、入学後所定の手続をとることにより、区分に応じた減免額を還付します。

区分	支給月額		授業料等減免
	自宅通学	自宅外通学	
第I区分	38,300円(42,500円)	75,800円	授業料減免上限額の70万円免除 入学金20万円免除(新入生のみ)
第II区分	25,600円(28,400円)	50,600円	第I区分の減免額の2/3
第III区分	12,800円(14,200円)	25,300円	第II区分の減免額の1/3
第IV区分 (多子世帯に限る)	9,600円(10,700円)	19,000円	第I区分の減免額の1/4

※自宅外通学の場合、自宅外通学であることの証明書類の提出が必要

※生活保護世帯で自宅から通学する人および児童養護施設等から通学する人は上表のカッコ内の金額

愛知淑徳大学は高等教育の修学支援新制度についての対象機関です。なお、人間情報学部人間情報学科、創造表現学部創造表現学科、建築学部建築学科は同制度理工農系学部・学科の対象です。

2 愛知淑徳大学独自の奨学金(2026年度)

奨励給付奨学金1	対象者	学部3年生、4年生で特に学業成績優秀な者。			採用人数	各学科・専攻ごとに異なる(各学年次において2～4名)			給付額	年額10万円
	成績条件	GPAと修得単位数の条件あり			選考基準	学部からの推薦による			備考	2年連続しての受給も可
特別給付奨学金1 (緊急支援)	対象者	学部生。主たる家計支持者の死亡、疾病、失業、破産(入学後に発生した事由を対象とし、申請時1年以内の事情に限る)により、経済的に就学が困難な者。								
	採用人数	若干名	給付額	年額50万円	成績条件	修得単位数の条件あり	備考	同事由に対しては、在学中1回とする。		
特別給付奨学金1 (災害支援)	対象者	学部生。主たる家計支持者の地震・風水害等の被災(入学後に発生した事由を対象とし、申請時1年以内の事情に限る)により、経済的に就学が困難な者。								
	採用人数	若干名	給付額	年額20万円	成績条件	修得単位数の条件あり	備考	同事由に対しては、在学中1回とする。		
特別給付奨学金2 (海外留学派遣)	対象者	交換留学生			採用人数	【渡航支援】交換留学生全員 【留学支援】若干名				
	給付額	【渡航支援】留学先により10万円～20万円 【留学支援】留学先国、留学期間により20万円～80万円					成績条件	【留学支援】交換留学等の留学生試験の成績優秀者		
愛知淑徳大学 同窓会奨学金 修学奨学金	対象者	学部の4年生								
	採用人数	各学科・専攻ごとに異なる(2～4名)				給付額	年額10万円			
	成績条件	4年次前期までの通算GPAが3.0以上であること。				備考	申請年度の3月に卒業する見込みで、愛知淑徳大学同窓会の活動を理解し、入会するものに限る。特別給付奨学金受給者も申請可。			

3 その他の奨学金

地方公共団体や民間団体による奨学金制度は、随時案内します。

国の教育ローン(日本政策金融公庫)

「国の教育ローン」コールセンター 0570-008656 ホームページ <https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

17 2026年度 入試結果

学部	学科・専攻		募集人員	志願者	受験者	合格者
交流文化学部	交流文化学科	ランゲージ専攻	6	0	0	0
		観光専攻	4	0	0	0
ビジネス学部	ビジネス学科		5	0	0	0
グローバル・コミュニケーション学部	グローバル・コミュニケーション学科		8	0	0	0

※募集人員はグローバル入試(外国人留学生、外国にルーツを持つ生徒)の合算です。

不正行為の取り扱いについて

愛知淑徳大学では、入学試験を厳正に実施し、すべての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。本学の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 不正行為の取り扱いについて

不正行為をおこなった場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、当日それ以降の受験はできなくなります。失格となり、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。その場合、入学検定料は返還しません。試験終了後に不正行為が発覚した場合も、同様に扱います。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

2. 次のことをすると不正行為となります

- ① ①願書類や解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること。
- ②カンニング（試験時間中に試験の教科・科目に関するメモや参考書等を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- ③他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
- ④試験時間中に問題冊子、解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑤「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ⑥試験時間中に使用が許可されていないもの（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン・ヘッドホン等の電子機器類や耳栓、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、電動式鉛筆削り、下敷き）を使用すること。
- ⑦「解答やめ」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。
- ⑧面接試験・プレゼンテーション試験において試験前に、控室等で携帯電話等の電子機器類を使用すること。
- ⑨面接試験・プレゼンテーション試験において試験前に、すでに試験が終了した他の受験者から試験に関する内容を教えてもらうこと。
- ⑩面接試験・プレゼンテーション試験において試験後に、これから試験を受ける他の受験者に試験に関する内容を教えること。

3. 次のことをすると不正行為となる場合があります

- ①試験時間中に、使用が許可されていないもの（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン・ヘッドホン等の電子機器類や耳栓、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、電動式鉛筆削り、下敷き）をかばん等にしまわず、身に着けていたり手に持っていたりすること。
- ②試験時間中に、携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音等）を長時間鳴らす等、試験の進行に影響を与えること。
- ③試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。
- ④面接試験・プレゼンテーション試験において試験前に、控室等で携帯電話等の電子機器類を身に着けていたり手に持っていたりすること。
- ⑤試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑥試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑦その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

入試に関する生成AI(ChatGPTなど)の取り扱いについて

入学者選抜において、出願時に提出する書類（「志望理由書」「課題レポート」「自己アピール書」など）については、生成AIによって作成されたものを受験者独自の成果物とはみなしません。よって、生成AIに関する指示がない限り、入学者選抜において受験者が生成AIを使用することは認めません。



◆キャンパスのご案内◆

星が丘キャンパス 〒464-8671 名古屋市千種区桜が丘 23

長久手キャンパス 〒480-1197 愛知県長久手市片平二丁目 9

◆問い合わせ先◆

愛知淑徳大学 アドミッションセンター(星が丘キャンパス)

TEL(052)781-7084(直通)

平日/9:00~17:00

※土・日・祝日、7月24日、8月8日~8月17日、12月26日~1月5日は電話受付をしていません。

<https://www.aasa.ac.jp/>

●試験当日の問い合わせ先

星が丘キャンパス TEL(052)781-1151(代表)

様式(本学所定用紙)

この「様式」は、大学WEBサイトにも掲載しています。枚数が不足する場合や書き損じた場合は、ダウンロードして使用してください。

【グローバル入試「外国にルーツを持つ生徒」】

- ☐ A 志望理由書(2枚)
- ☐ B 自己アピール書(3枚)
- ☐ C 身上記録書(1枚)
- ☐ D 日本語能力に関する証明書(1枚)※日本語能力試験 N2 以上を取得していない場合

A

1 / 2

2027 年度 グローバル入試〔外国にルーツを持つ生徒〕
志望理由書

フリガナ	姓		名	
氏名				
志望学科・専攻 ○で囲む	ラ ン ゲ ー ジ	観 光	ビ ジ ネ ス	グ ローバル・ コミュニケーション

- 志望する学科・専攻への志望理由と入学後の目標、大学生活への抱負などについて、1枚目に簡条書きにし、2枚目に600字以内の文章でまとめる(日本語・横書き・消えないインクの黒ボールペンで記入)。

志望理由 (簡条書き)

2 / 2

士

フリガナ	姓	名
氏 名		

[illegible]

200

400

600

1 / 3

自己アピール書

フリガナ	姓		名	
氏名				
志望学科・専攻 ○で囲む	ランゲージ	観光	ビジネス	グローバル・コミュニケーション

- 自分自身を特にアピールできる事項について、日本語で 1,500 字以内の文章でまとめる(横書き・消えないインクの黒ボールペンで記入)。

[illegible]

2 / 3

フリガナ	姓	名
氏 名		

1000

3 / 3

フリガナ	姓	名
氏 名		

[illegible]

C

2027 年度 グローバル入試〔外国にルーツを持つ生徒〕 身上記録書

フリガナ				生年月日
氏名	男 ・ 女			(西暦) 年 月 日
志望 学科・専攻 ○で囲む	ランゲージ	観 光	ビ ジ ネ ス	グローバル・ コミュニケーション

海外 在住 歴	国 名	期 間
	出願時の通算在外年数	年 カ月

学歴（小学校から高等学校までの順に入学・卒業のすべてを記入する）					
学校名	学校所在地	入学(転・編入学) (西暦)	卒業・修了・退学 (見込みを含む) (西暦)	在学期間	在籍学年 〔高1～高3 Y10～12 など〕
		年 月	年 月	年 カ月	
		年 月	年 月	年 カ月	
		年 月	年 月	年 カ月	
		年 月	年 月	年 カ月	
		年 月	年 月	年 カ月	
		年 月	年 月	年 カ月	
通算修学期間（予定も含む） （海外における通算修学年数）				年 カ月 (年 カ月)	

日本語の能力 (☑ してください)		日本語による大学生活に全く不安を感じない
		日本語による大学生活にやや不安を感じる
		日本語による大学生活に困難が予想される

D

2027 年度 グローバル入試〔外国にルーツを持つ生徒〕 日本語能力に関する証明書

出願者氏名		生年月日	(西暦)	年	月	日
-------	--	------	------	---	---	---

上記の者は、日本語能力試験 N2 の取得をしていないため、N2 と同等の日本語能力を有していることを証明する理由を記載します。

上記内容に相違ないことを証明します。

日 付 2026 年 月 日

学校名

学校長

印